

地権者への 意向確認の内容は

平成市民クラブ
三木 常照



■地権者との意見交換会の様子

問（議員） 阪急長岡天神駅周辺整備における連続立体交差事業については、京都府知事も必要性を認め、地権者はもとより、周辺住民や鉄道事業者など多数の関係者による合意形成が重要と述べている。本市では、今年の8月から意見交換会を実施しており、今後、地権者への意向調査も行うと聞く。どのような意向調査を行うのか、現時点での予定を問う。

答（市側） 地権者との合意形成のために、阪急長岡天神駅周辺整備基本計画についての報告会を開催し、8月から10月に1回目の意見交換会を、11月から12月に2回目の意見交換会を9エリアでそれぞれ開催している。年明けには、開田土地区画整理事業区域内の土地・建物所有者を対象としたアンケート形式で、土地区画整理事業の進め方や現在所有している土地・建物の現況確認、区画整理にその土地・建物が含まれた場合の意向確認を予定している。

その他の
一般質問

災害に強いまちづくりに関して



一
般

質

問

12月定例会では、18名の議員が行政全般について、市長などの執行機関に対し、さまざまな角度から質問しました。
ここでは、その質問の一部を掲載します。

庁舎建替え工事の 説明会を定期的に

日本共産党
浜野 利夫



■建替え工事が進む市役所

問（議員） 庁舎建替え工事は長期間におよび、市民にも関わりの深い工事であるため、地元周辺の方々と合わせて、広く市民の意見や要望も聞ける場として、定期的な説明会の設定が必要である。さらに、建設業者だけでなく、庁舎建設に責任と権限を持つ担当職員も同席して、その場で解決できることは解決する場が必要と考えるが、今後の計画は。

答（市側） 庁舎建替え工事に関しては、これまでまちづくりシンポジウムをはじめ、新庁舎検討委員会やワークショップ等を開催し議論を重ねてきた。今後、工事施工業者との契約成立後、市役所近隣の方を対象に、担当職員も同席の上で施工業者による説明会を行う予定としている。さらに、工事期間中においても、必要に応じて近隣の方にはチラシを配布するとともに、市民へも工事予定や内容をホームページ等で適宜お知らせしていきたい。

上下水道料金改定に ついての考えは

公明党
福島 和人



■市役所庁舎

問（議員） 令和元年8月に長岡京市上下水道ビジョンが策定された。上下水道ともに建設費や維持管理費など徹底した効率化と合理化が必要と考える。しかし、上下水道ビジョンでは、経営の安定化の要素の1つに料金水準の適正化も挙げられている。そこで、料金改定についての市の考えを問う。

答（市側） 上下水道ビジョンに基づく経営戦略を実現するためには、料金改定は重要と認識している。府営水道料金改定案を本市水道料金に反映させると、水道料金は約3%程度の引き下げができると試算している。しかし、下水道使用料は、長岡京市上下水道事業審議会から22%の引き上げ改定が必要との意見をいただいている。現在、最新の決算数値に置き換えるなど、改定幅抑制の試算をしているところではあるが、上下水道料金トータルとしては、市民に一定の負担をお願いしなければならないと考える。

その他の
一般質問

防災訓練・防災教育について

長法寺小学校前 交差点の安全確保を

平成自由クラブ
小野 洋史



■長法寺小学校前交差点

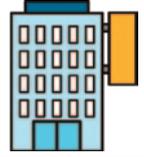
問（議員） 長法寺小学校前交差点は、路線バスや通勤・通院の車などで交通量が多い。また、2か所ある横断歩道の東側には待機場所がなく非常に危険である。現在、学校や保護者、ボランティアの方々による交通整理や見守りで子どもたちの安全は確保されているが、危険な状況は改善されていないと考える。道路拡幅や歩道確保なども現状では厳しいと思うが、通学路安全確保について本市の見解を問う。

答（市側） 長法寺小学校前交差点は、自動車等の交通量が多く、危険な状況であることは認識している。本市として、機会あるごとに道路管理者の京都府乙訓土木事務所や向日町警察署と協議を行い、カラー舗装や歩行者用信号機の横断秒数見直しなどをしてきた。用地確保の課題などにより、抜本的な交差点改良は困難だが、通学路安全確保のため、改良に向けた協議の継続と交通安全活動に努めたい。

その他の一般質問 農業振興とまちづくりに関して／野生鳥獣対策に関して

住民避難に協力して いただく事業所の増を

日本共産党
住田 初恵



■民間の事業所

問（議員） 小畑川東部地域では、桂川・小畑川が氾濫したとき、浸水水位が3〜5メートルになる地域が多くを占める。この地域の避難所は、長岡第八小学校と長岡第九小学校となっており、高齢者にとって、大雨の中、橋を渡って避難所に行くのは怖いという声を聞く。市は、水害時における一時避難所として、パナソニック、三菱電機、村田製作所、サントリと協定を結んでいるが、この4つの事業所以外にも協力いただく事業所を募ってはどうか。

答（市側） 現在、4事業所のほか長岡スカイハイツ管理組合、シャルマンコーポ神足管理組合とも水害時の一時避難所としての使用に関する協定を締結している。水害の危険性がある場合の垂直避難は、住民の安全確保の点において有効であることから、引き続き、さらなる協定の締結ができるよう働きかけていきたい。

その他の一般質問 国民健康保険料について／高齢者の在宅生活を支えるために

学校外教育バウチャー 導入への市の考えは

輝(かがやき)
宮小路 康文



■学校外教育の充実に向けて

問（議員） 学校外教育バウチャーとは、家庭の経済的な理由で学校外教育を受けられない子どもに対し、塾や習い事に用途を限定したバウチャーを提供することである。学校外における教育機会の均衡を図り、子育てしやすい環境を整える学校外教育バウチャーについての市の考えは。

答（市側） 学校外教育バウチャーは、自ら利用先を選択できる等の利点はあるが、対象や基準を設定しても一定のコストが発生すること、子どもの学習意欲等により利用率が影響すること等が課題である。本市では、学習支援事業のほか、教育や福祉関係の活動団体が、学習の機会や体験プログラムなどの学びの場を提供している。まずは、地域の方々や各団体が連携し、未来に向けた支援ネットワークを広げられるよう支援し、子育てしやすい環境整備に向け、学校外教育バウチャーも含めて調査研究していく。

その他の一般質問 不登校児童生徒の教育支援について／公共施設再編整備構想における学校施設について

将来を見据えた 農業支援策を

日本共産党
広垣 栄治



■農業祭での野菜宝船展示

問（議員） 現在、農業においては、高齢化が進んでおり、担い手づくりは喫緊の課題である。タケノコの栽培技術を若い就農者などに伝えて優良な竹林を守ることに、買い取り希望の生産緑地を市で買い取り新規就農者に貸し付けて担い手を確保することなど、10年後、30年後を見据えた具体的な農業振興の支援策に取り組むことが必要と考える。市の考えはどうか。

答（市側） 本市の農業については、営農を継続し、農地を保全していくためにも、生産性の向上、販路の拡大、農産物の高付加価値化などによる魅力ある農業の推進と、担い手や新規就農者の育成が重要な課題と考えている。農作物生産の基盤整備、農業経営に意欲と能力のある担い手への農地集積や経営支援とともに、地域全体としての発展に結びつくようハード、ソフト両面からの施策を進めたい。

その他の一般質問 避難所のアエアコン設置について

上下水道料金の値上げを防ぐ取り組みを

会派に所属しない議員
小谷 宗太郎



■東第2浄水場

問（議員） 上下水道料金の改定を行った場合、トータルでは値上げになることから、下水道使用料の値上げを一定期間停止すべきである。そして、その間に今後の上下水道事業について、より大きな視点に立ち、乙訓2市1町による広域化の模索を行い、安定的な上下水道の提供が行えるよう、事業の広域化の行政改革を行い、最終的に値上げをしなくないように取り組むべきと考えるが、市の見解は。

答（市側） 広域化は、今後の人口減少等を考えた場合、非常に重要な課題である。2市1町では、資材の共同化など、できるところから情報交換を行い、協議を進めている。しかし、それぞれを取り巻く歴史や課題等が違いため一朝一夕には進まず、具体的な目途はない。現状の経営を支えていくためには、料金改定が必要となることから、市民生活への影響を考慮しながら、料金負担の抑制に努めたい。

その他の
一般質問

安心・安全のための情報公開について

ハラスメント防止のために

日本共産党
小原 明大



■執務室の様子

問（議員） 現在、様々なハラスメントの存在が可視化され、国の法改正も徐々に進んできた。本市ではすでに定められているセクハラ防止規程を、広くハラスメントを防止するものに改定すると聞く。市としてハラスメントを許さないために、懲戒規定、他者の性的指向や性自認を本人の了解なく公表するアウトティングの禁止、性自認の尊重、また、性的指向や性自認による不利益扱いがハラスメントにあたることを規程に明記すべきと考えるがどうか。

答（市側） 懲戒規定に関しては、規程の改正に合わせて懲戒処分への指針に加える方向で進めている。改正を検討しているハラスメント防止等に関する規程では、アウトティングの禁止や性自認の尊重について表現は少し異なるが盛り込む予定である。また、性的指向や性自認による不利益扱いがハラスメントにあたることについても明記する予定である。

その他の
一般質問

市役所建て替えについて／水道料金・下水道使用料について／神足保育所民営化について

せいがん ちんじょう 請願・陳情って知っていますか？

《請願・陳情とは》

請願と陳情は市民の皆さんが市政全般について、意見や要望を述べるができる一つの方法です。

市議会へ、提出された請願や陳情の内容を審査し、その趣旨が認められた場合は、関係機関に送付し、その実現を求めます。

《提出方法》

○ 請願・陳情の提出には市の**指定様式**を使い、邦文、横書きで請願・陳情の趣旨と理由、提出年月日、提出者の住所などを記入の上、署名又は記名押印をしてください。

○ **請願**には紹介議員1名以上が必要です。

○ 署名簿を提出する場合、住所は地番まで記載してください。

○ 代表者が2人以上の時は1人に決めてください。

○ 請願書の写し（請願者の住所氏名等が記載された文書）は一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。

○ 2つ以上の願意が含まれる場合は別々に提出してください。

○ 長岡京市議会または、長岡京市の権限に属さないものについては、受理しても審査しがたい場合があります。

《提出後の流れ》

提出された請願・陳情は、その内容を所管する委員会に付託され、審査が行われます。

請願・陳情の委員会審査にあたっては、提出者の希望があれば、委員会開催前に内容の趣旨説明を行うことができます。

さらに詳しく知りたい方は、ホームページをご覧ください。



* 指定様式は、議会事務局のホームページに用意しています。

子ども用車いすの 周知を

平成市民クラブ
寺嶋 智美



■子ども用車いす

問（議員） 子ども用車いすは、車いすでしか移動できない子どもが乗っていること、たためないこと、非常に重く持ち歩くことが不可能なことなどは周知されていない。子ども用車いすの周知のため、国土交通省が作成したポスターを、市の公共施設内で掲示することについての考えは。

答（市側） 病気や障がいのある子どもが使う車いすへの理解や配慮を広めるため、今年度、国土交通省が啓発ポスターを作成し、全国の主要鉄道、バス会社等に配布され、市内の一部公共交通機関でも掲示されたと同っている。本市では、外出困難な障がい児・者の社会参加を促進するため、愛のタフシートケットを交付しているが、車いすを利用する子どもや家族の外出への理解や配慮についても広く周知することは重要だと考える。市内公共施設にポスターを掲示できるよう国土交通省と調整していきたい。

その他の
一般質問

男女共同参画に関して

待機児童の把握方法は

平成西山クラブ
白石 多津子



■待機児童ゼロへ向けて

問（議員） 本市の保育を取り巻く状況に関しては、就学前児童数が横ばい状態で推移しているが、保育所の入所希望は年々増加しており、市基準の待機児童も一定数いる状況である。待機児童数の中には、育休延長に必要な保留通知を受けるための申込者が一定数含まれているとのことだったが、待機児童の把握方法について、どのように対応しているのか。

答（市側） 育休延長に必要な保留通知を受けるための入所申請者を把握するため、入所申請書の様式変更等の検討を行った結果、令和2年度の入所申請から育休休業延長希望の減点というチェック項目を追加し、その実態を把握することとした。また、育休延長のために保留通知を望む方の実数を、市基準の待機児童数から差し引く方式へ変更することを検討しており、次回の児童対策審議会での審議を経て、基準変更を行いたいと考えている。

その他の
一般質問

高齢難聴者支援について／神足保育所の民営化について

歩行者の安全確保の ための道路整備を

公明党
山本 智



■海印寺保育園東側の道路

問（議員） 幼保連携型認定こども園海印寺保育園の東側にある市道は、道路幅員全体が狭く危険な状態であるため、安全対策を図る必要がある。園児や周辺歩行者の安全確保のために、歩道部分の開渠となっている水路を暗渠化して、歩道を拡幅するなどの道路整備はできないか。

答（市側） この部分の車道は狭く、歩道に至っては歩行者同士のすれ違いができない状況であり、園児と送迎による車が輻輳し、危険な状態であることは認識している。しかし、現在の道路幅員では、抜本的に危険な状態を回避することはできない。水路の暗渠化には、設定断面による水路の流下能力や、水路構造の検討が必要になるが、歩道拡幅は、園児の安全確保だけでなく、一般歩行者の安全性も大きく向上するため、保育園や地元自治会と連携を図りながら、整備に向けて検討していきたい。

その他の
一般質問

地域を守る建設土木の担い手を育てる公共工事の平準化について

一般質問ってなに？
一般質問とは、**行政事務全般**について、議員が疑問に思ったことなどを質問することです。
議案とは関係なく、**自由に質問できる**ことが特徴です。
ぜひ、傍聴にもお越しください。



新庁舎建設の事業費や財源の検討状況は

平成市民クラブ
中小路 貴司



■新庁舎イメージ

問（議員） 新庁舎建設工事は、長期にわたる大型工事となる。現在、実施設計の完成に向けて作業を進める中で、事業費の検討はどこまで進んでいるのか。また、財源の見通しの検討状況はどのようなものとなっているのか。

答（市側） 現在、実施設計として具体化した内容について、積算作業を進めているが、建築資材の高騰のほか、屋上緑化や磁気ループの埋め込み装備など、提案や要望を反映したことなどにより、現時点での建設工事費の速報値は、約96億円との報告があった。引き続き担当部署と設計業者で、丁寧に確認作業を行っていく。建設事業費の財源については、庁舎建設基金、国庫補助金、地方債の活用を見込んでいます。庁舎建設は、厳しい財政事情の中、決して負担の軽いものではないため、今後も事業費を精査する中で、財源の見通しについてもさらに吟味していく。

その他の
一般質問

上下水道事業の経営戦略に関して

道路照明LED化の費用対効果は

輝(かがやき)
進藤 裕之



■LED化済の道路照明

問（議員） 令和元年8月に、第4次長岡京市行財政改革アクションプランの進捗状況が示された。道路照明のLED化の進捗状況について、LED化を推進することによる費用対効果の検証を行ったと掲載されている。検証結果の詳細は、どのようなものであったのか。

答（市側） 現在、市内の道路照明137基中3基がすでにLED化されており、残りの134基がLED化の対象である。導入費用としては、工事年数にもよるが、約4000万円の費用が必要である。一方、維持管理費用は、LED化することで、現在の費用と比べて年間約300万円の費用削減が可能となること分かった。これらにより、費用対効果としては、工事を一括で行うか複数年に分けて行うかで変わってはくるが、工事後11年から13年で削減効果が出てくるという検証結果となった。

一般質問などの情報は
ホームページでも公開しています。



くわしくは **長岡京市議会** **検索** でチェック

議会情報

定例会や委員会等の開催日程や、政務活動費、調査研究の報告についても掲載しています。

会議録の検索

過去の会議録をデータベース化しています。気になる質問を簡単に検索できます。

議会の映像配信

ライブ中継と録画の映像を配信しています。パソコンでアクセスしてください。
※携帯電話・スマートフォンからはアクセスできません。



企業版ふるさと納税制度への参入は

会派に所属しない議員
西條 利洋



■企業版ふるさと納税

問（議員） 企業版ふるさと納税制度は、比較的小額からの寄付が可能であることに加え、税制優遇のみならず、企業にとってゆかりのある自治体を応援することができ、社会貢献に積極的な会社として、企業のイメージアップにつながるなど、とても利用しやすい、メリットのある制度である。企業版ふるさと納税への参加について本市の見解は。

答（市側） この制度は、企業から見たときに、負担に見合うPR効果が得られないことや、税の軽減効果が小さいことなどがハードルとなっている。また、市側としても、国が認定する地域再生計画に位置付けられた地方創生を推進する効果の高い事業が対象となるため、それを達成するためのKPIの設定が困難であるという課題もある。現在、国で行われている条件緩和などの動向を見ながら、本市にも企業側にもメリットが見出せるかを判断していきたい。

その他の
一般質問

障がい者も参加できる防災訓練について

バンビオ地下駐輪場 有料化による影響は

輝(かがやき)
富田 達也

バンビオ地下 駐輪場の有料化

J R西口駐輪場の
面的整備が必要では

■バンビオ地下駐輪場の有料化

問(議員) バンビオの地下駐輪場は、以前から目的外使用によって自転車があふれており、本来の利用者が置きづらくなっていると指摘し、その解決策として、バンビオ利用者以外は有料化していくべきではと要望してきた。令和2年4月から有料化すると聞いているが、有料化によって市営駐輪場が受ける影響についての市の見解は。

答(市側) バンビオ地下駐輪場の有料化は、バンビオ管理組合が検討を進めており、バンビオ利用者の駐輪台数を確保するとともに、違法駐輪への対応として、定期利用も可能とする計画と聞いている。また、定期利用を設けることで、長岡京駅西駐輪場のキャンセル待ちの解消が期待できる。一方、有料化により、周辺の違法駐輪の増加や、他の市営や民間の駐輪場が満車になる可能性があるなど、不確定要素もある。今後の動向を注視していきたい。

その他の一般質問 EBPM(エビデンスに基づく政策立案)について

指定ごみ袋制度は将来 有料化へ向かうのか

日本共産党
二階堂 恵子



■ゴミステーションの様子

問(議員) 本市は、半透明で中身の見える市の規格をプリントした指定ごみ袋の導入を打ち出している。プリントのない半透明のごみ袋ではなく、市の規格をプリントした指定ごみ袋の販売は、将来の手数料賦課に向けたステップではないかという声もある。指定ごみ袋制度の導入は、将来手数料賦課の指定袋にしていく考えなのか。

答(市側) 指定ごみ袋制度の導入にあたって自由袋制度も検討したが、袋の透明度をどの範囲まで許容するか線引きが難しく、市民の混乱を回避するためにも、市指定と印字した指定袋に決定した。また、第4次総合計画の実施計画事業のごみ減量と適正処理の施策に基づき、ごみ処理の有料化も含めた検討を行ってきた中で、有料化ではない指定ごみ袋制度の導入を決定した。現在、令和3年2月の導入に向け、自治会を中心に丁寧に説明会を実施している。

その他の一般質問 放課後児童クラブについて/済生会京都府病院跡地利活用について/災害時警戒レベル3からの西乙訓高校の避難所開設を

~この言葉ってどういう意味?~ 語句解説コーナー

KPI (ケーピーアイ)



KPIとは、Key Performance Indicator (キーパフォーマンス インディケーター) の頭文字をとった略称で、別名を「重要業績評価指標」と言います。組織や個人が日々の活動、業務を進めていくにあたって「何をもちて進捗とするのか」を定義するために使われる尺度であり、現在の状況を表す様々な数値などの中から、進捗を表現するのに最も適していると思われるものが選択されます。

バウチャー



バウチャーとは、英語で「商品引換券」や「クーポン券」「証明書」などを指す言葉です。

エビデンス



エビデンスとは、英語で「根拠」や「証拠」「証言」「痕跡」などを指す言葉です。

新病院建設に向けての 今後の関わりは

平成西山クラブ
上村 真造



■済生会京都府病院

問(議員) 済生会京都府病院の新病院建設については、周辺住民の理解が何よりも重要だと考えるが、地元に対する説明会はどのような状況なのか。また、本市は今後どのような形で関わり、どのような形で進んでいくのか。

答(市側) 済生会病院では、10月にまちづくり条例に基づく地元説明会を開催され、新病院の計画内容について詳しく説明されており、今後も丁寧な説明がなされるよう、引き続きお願いしている。現在は実施設計が行われているが、請負業者を選定の上、令和2年5月ごろには本格工事を開始し、最終的には令和4年6月ごろの竣工、9月ごろの開院を目標として作業を進めていく予定と聞いている。新病院建設にあたっては、本市としても、地域医療の核となるものであるため、経営改善の取り組みや高度な医療の質の確保について、強く求めていきたい。

その他の一般質問 ICT教育の環境整備に関して